明治四十四年十月廿五日發行
每月一回廿五日發行

婦人新報

第百七十二號

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百七十二號

目次

[illegible]
◎婦人問題
○[illegible]の要　安部磯雄君
○男女の間に区別なし　大隈重信君
○高等教育の必要　下田次郎君
○男女の性と其見方　三宅雄[illegible]君
○男女の根本觀念なし　海老名弾正君
◎四十三年度[illegible]報告　浅井[illegible]子
◎救[illegible]、[illegible]、安息日課報告　名[illegible]
◎少年禁酒軍報告　守屋東子
◎青年部欄
内外通信、静岡

社告

◎婦人新報定價（郵税共）

一部（前金）	金六錢
六部（前金）	金三十五錢
十二部（前金）	金七十錢

（郵券代用一割增）

◎廣告料

一行（五號活字）　金十錢

明治四十四年十月廿四日印刷
明治四十四年十月廿八日發行
發行兼印刷人　本多[illegible]
編輯人　[illegible]
發行所　婦人新報社　東京市小石川區原町廿三番地
編輯及事務所　小石川區原町二十三番地

No. 172 October, 1911

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

GRATITUDE.

"Welcome" .... Mr Gregory.
Report of the Mother's Dept.
Dignity of the Nation .... Mr. Miwata.
Report of the Treasure.
Report of the Special treasure
Report of Soldier's Dept.
Movements of womanhood
Report of the Social Dept.
Reports of the Depts.
Report of L. T. L. ? Branche
W. C. T. U. News.
Shizuoka.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 23, Haramachi Koishikawa Tokyo.
70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百七十二號

（明治四十四年十月廿五日發行）

社説

○心の歡樂

心の樂は良き藥なり、靈魂の憂は骨を枯らす、箴言

凡ての物より蜜を採りて膽汁を集むる勿れ　チャルス、ラム

歡樂先づ我心に滿たずして、如何て眞の慰安を味ふる事を得ん　グリンウエル

我信我望は花の如く、あらゆる物を我が歡樂の香に浴せしめん事なり　ウオエス、ウオルス

愛のある處には歡樂も之に供ふものなり、思想も行爲も愛の源より出てしめよ、汝曾つて人を愛せずして眞の幸福を感ぜし事ありや、人生最も幸福なるの時は、汝が他人を最も愛せし時なり　バーボーア

神につける歡樂、我が力なる歡樂、誰人も盗み得ざる歡樂、信仰と望と愛とより出づる歡樂、吾等は此歡樂に滿ちて、初めて神の榮を顯はし、其聖旨をなし、此世に光明と平和とを與へ得るなり　バゲット

長き秋の夜靜かに古往今來を思ふの時、悲喜交々我が胸に迫るを覺えます、あはれを感ずるは秋のみてはないが、深い思に沈み眞面目に人生を感ずるには、秋の夜ほどふさはしい時はないと思ひます、されど私共は決して悲しい思出やはかない人生の行路をかこちたくはないと思ひます、憂の雲に我が目が鎖されて居る時に、如何にして神の御かほを明かに拜する事が出來ませう、人の世を歎はつて我から苦るしむときに、如何て愛の御言葉を聞く事が出來ませう、心の歡樂、噫破れたる我心にもなほ神は光明を與へて其歡樂を恣にする特權を與へて被下ました、而して汚れたる此心をも尙ほも淸めて、人を愛し萬物を愛するの氣高いものとして被下ます、歡樂に滿ちて而して感謝の心を絶えず養いたいものです、我等が心の眞の歡樂は唯だ善

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をなして得られるのであると思ひます、健全なる心には眞の歡樂があります、空しく憂ひ悲しむは遂に滅亡に行く道程であります、桐葉落ちて天下の秋を知るが、一方にはまた五穀は刈られて其藏に蓄えられるてはありませんか、花咲きし木は實りて甘き汁を與ふるてはありませんか、常に喜び凡ての事感謝して初めて眞の人生の意義を解し得られるのでせう

○グリゴレー氏を迎ふ

吉原遊廓火災後の我會運動の聲は、余程廣く社會に響いて、廢娼問題の聲は、獨り私共同志の間にばかりてなく種々の方面に聞くやうになりました、この聲は唯だに内地にばかりてなく、遠く洋のあなたに迄も達して、先頃も英國廢娼派の泰斗とも仰がれる某貴婦人から、態々東京市長尾崎氏に迄懇切な書面が參りました、それと前後して萬國廢娼同盟會から、私共の運動に聲援を與ふる爲めに人を派するとの音信があつて、其派出員なるグリゴレー氏には去る十二日愈々入京せられました、この同盟會の本部は、世界の公園と稱せらるゝ彼の風光絶佳なる、スウヰツルのゼチバ湖畔にあつて、グリゴレー氏は其本部の命を受けて大英國て活動せられて居るお方てあります、氏の來朝は申す迄もなく私共の運動に極力盡して被下る目的て、同氏は殊に此運動には、多年の經驗もおありの事だと申す事てあります、氏は出來る丈長く滯在して人情風俗を察し、然る後に運動に著手せらるゝと云ふ事てあります、氏の來朝は慥かに世の一般を醒覺する事と信じ氏の上に天佑の豊かならん事を祈つて歡迎に代へます

○四十三年度各支部母の課報告

一支部名稱　相州婦人矯風會鎌倉母の會
一課長住所姓名　鎌倉大町十八、高木りよ子
一開會數　十回（毎月第二金曜日午后二時開催）
一會員數　五十名

一目的
本會の目的は矯風主義を社會に紹介すると共に、第一世の母たるもの丶務及び其他一般婦人の智識を研かんが爲知名の士を聘して講演會を開き、第二育兒の方法を研究せんが爲めには專門の辯士を聘して同じく講演會を開き、毎會集會者五六十名乃至七八十名にて至極盛會なり
集會者は當地方常住者にして、信者未信者相半す
母の課の働として大に功果あるものと信ず

一會計を助けんが爲めには會長始め役員及會員等の盡力にて、物品を安價に買出して、之を適當なる値に賣捌き多くの益を得たり

一ケ年間
收入金七十八圓〇八錢五厘
支出金六十八圓五十八錢五厘

右の次第故母の課は新なる信仰と希望とを以て來るべき年に向ひ働かん事を期すものなり

母の課長　高木りよ子
四十四年六月卅日
同書記　不破梅子

本部母の課長
集會度數幷に辯士

明治四十三年六月集合日
兒童の宗教教育　チャペル夫人
家族制度　江原素六先生
仝七月
夏の衛生　寺島海軍々醫大監
兒童の遊戯　山田寅之助先生
仝十月
子供と母　内堀神奈川縣師範學校長
仝十一月
子供と母（前回の續）　内堀惟文先生
仝十二月
幼時の思想　ドレッパー夫人
四十四年一月
不思議の音樂　岸田菊伴君
附記今回は久留島先生兒童への御話ある筈の處差支ありて岸田先生を代として送られたり尙講話の外に貧民窟の情態を御話ありて有益なる集會なりし
二月
幼稚園と兒童　スレート姉
三月
嚴肅なる家庭　鎌倉女學校長 田邊新之助先生
四月

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭と子供　高島平三郎先生
五月
母の重荷　横濱メソヂスト教會牧師　平田平三君
右報告候也

○四十三年度神戸支部母の會

課報告

神戸基督教婦人矯風會と稱し假事務所を神戸市山本通五丁目卅八番屋敷に置く、
一、本課の設けあり
二、課長、松山つね子、神戸市中山通六丁目九ノ一
三、例會は一ヶ年三回とす、
四、從來は別に其會員を募らず今后は募集の積りなり
五、前記の通り一ヶ年の集會度數三回也、
六、出席平均數貳拾六名
七、イ、家政整理について、
ロ、家庭の基礎を父子に置くべきか、夫婦に置くべきか、即ち親子本位、夫婦本位其何れを撰むべきか、
ハ、兒童の宗教教育について、
ニ、女子の社會事業について、
八、二三の學校教員は出席せられぬ、されど特に學校に案內して敎員の出席を促がせしものに非らず、
九、本課長は昨年任に擧げられて以來、種々差支のため本會の爲め充分に盡くす能はず、從て其方針、方法の特筆すべきなし、將來に於ては先づ矯風會員各自に本會の主旨即ち淸潔の觀念を强うせしめ兒女敎育にも此點に注意し、特に小兒の肌の曝露を防ぐ方法を講ぜしむる樣誘掖せんこと、學校敎師と提携して、禁酒禁煙の主意、風俗改良のため盡さんこと、時々下層社會婦女子に母の責任をさとらしむるため盡力せんこと等を勸めんと欲す、
十、右の如くにして過去に於ては活動の見るべきなく從て困難の點として記すべきものもなし、
十一、以下諸項記載すべきものなし、
本年間の働きとして聊か從來の軌を逸せしものは、須磨、御影など、當市より數里の外にある塲處に於て本

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會を開き、矮風會を紹介し併せて本會を紹介せしことなり、須磨に於ては以後二名の禁酒誓約を出せり、或は母の會の働きに歸するを得んか、尙ほ奮て來る年より好良なる報告をなさんことをつとめんとす、

明治四十四年六月卅日

神戸支部課長　松山つね子

中山手通六丁目

○四十三年度大坂母の會課報告

支部名稱及位置　大阪東區中三島六丁目

一、本課の設ありや否　あり

二、課長の住所姓名　東區寺山町四九六ノ一松田いそ

三、例會を開かるゝ定まりありや其度數、年に二回、

三月七月第一土曜日

四、母之會々員數

五、一ヶ年間の集會度數　一回

六、出席者平均數　百六十名內外

七、集會に於て研究せし主意或は問題を列記せよ、

當年は臨時に四月廿二日に例會を催したり當日は神戸より和久山姉を招き兒童敎育に母たるものに必要なる話と原田氏の家庭敎育の眞髓と云ふ題にて有益なる講話ありたり

八、右集會に學校敎員の出席ありや否や

學校敎員幼稚園の保母あり

九、收入支出金額　十四圓三十七錢

大阪支部課長

大阪東區寺山町四九六ノ一

松田いそ

○四十三年度和歌山母の會課報告

支部名稱及位置　名稱和歌山婦人矯風會位置和歌山市十二番丁十三番地

一、本課の設ありや否　設あり

二、課長の住處姓名　和歌山市新堀七丁目吉村ますゑ

三、例會を開かるゝ定まりありや其度數

定まりあり年二度

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四、出席者平均數　八拾名
五、集會に於て研究せし主意或は問題を列記せよ、
小兒養育法に付ての講話
六、右集會に學校敎員の出席ありや否や
特に幼稚園保姆の爲集會す
七、收入支出金額
出金額　十二圓
四十四年七年一日
支部課長
和歌山市新堀七丁目
吉村ますゑ

○四十三年度瀧之川母の會課報告

支部名稱及位置
東市府下瀧ノ川中里二五七
一、本課の設ありや否
あり、
二、課長の住處姓名
瀧ノ川中里二五七、ミセス、マコーイ
三、例會を開かるゝ定まりありや其度數、毎月一度
四、母之會々員數
三十八名
五、一ヶ年間の集會度數　十度
六、出席者平均數　二十名
七、集會に於て研究せし主意或は問題を列記せよ、兒童敎育及び精神、修養等學ぶ
八、右集會に學校敎員の出席ありや否や　あり
九、父兄會を開催せしや否や　否
一〇、會の紹介によりて禁酒誓約者の數、五名あり
一一、本會の働きにて矯風會員となりし者の數、五名
一二、收入支出金額、二十圓收入、六圓支出
支部課長
瀧ノ川中里二五七
ミセス、マコーイ

○横濱母の課の報告

横濱市靑木町四百五十九番地
課長　二宮わか
一母の會を開く事毎月二回
甲一ヶ所は横濱市西戸部字山王山愛隣女學校内

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

乙一ヶ所は仝　市青木町字反町神奈川幼稚園内
甲の所出席平均百三十人
乙の所出席平均二十五人
右兩所共京濱間有名の辯士を聘し講話を聽く

○呉婦人矯風會母の課報告

呉婦人矯風會母の課は矯風會の發展に伴ひ其必要を認め會員諸姉の熱心なる盡力に依り去る四十三年十二月發會式を擧げ爾來天父の豊なる御恩惠と會員の熱心により目下益盛況に向ひつゝあり、尚今後漸次良き成長發達を見んものと一同祈りと共に働きつゝあり

會の概況　（四十四年六月末日迄）

集會　八回

此集會は醫師の衛生講話及教育家の教育談其他家庭に關する諸講話等なり

會員現在數　五十名

出席平均數　二十八名

右概況報告致候也

明治四十四年七月十三日

呉婦人矯風會母の課長
宇野美津子

○四十三年度堺母の會課報告

支部名稱及位置　堺基督教婦人矯風會堺市櫛屋町東一丁目五十番地

一、本課の設ありや否　あり

二、課長の住處姓名　三宅ユキ子堺市寺地町

三、例會を開かるゝ定まりありや其度數、九月三月の二回定期會を開たり

四、母之會々員數　五十一名

五、一ヶ年間の集會度數　二回

六、出席者平均數　二十名

七、集會に於て研究せし主意或は問題を列記せよ、モセの事跡と新家庭と母の責任

八、本會の働きにて矯風會員となりし者の數　二

堺市寺地町

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○正誤本部課長　三宅ユキ

栗屋榮子

○國民の品性（續）

三輪田元道君

それのみならず今日は世界が交通機關の發達の結果其他の文明の利器に依つて殆んど同一になつて仕舞つて居る、言換へれば世界的になつて居る、學問にしろ世界的になつて居る、電氣にしろ西洋の電氣と日本の電氣は違ふと云ふ事はない、西洋でも矢張り電氣は電氣、日本でも矢張り電氣は電氣て土地にしろ同じ、汽車汽船にしろ同じてある、總ての學問、總ての智識、總ての殖産興業が世界的になつて居るのであります。然るに世界の他にない處の吉原の如き即ち遊廓制度と云ふものの例外のみを日本に置くと云ふ事は理窟がないと思ひます、若しそれが厭ならば昔のやうに東海道中をするが宜い、そんな人は汽車などに乘らずに草鞋脚胖て京都に行くが宜い、汽車の中では大きな顔をして居ながら江戸時代にあつた不潔なる遊廓制度を必要と感ずる人は汽車に乘る權利はないと思ひます。汽車に乘りたいならば、西洋の倫理、西洋の宗教西洋の學問が見たいならば吉原の如き不潔なる不道德な制度と云ふものを早く掃除し早く排除しなければならぬと思ひます。是は極く私は公平な議論であらうと思ひます。併しながら先程島地君も申された樣に公娼には他少の理由があらうと思ひます、其理由は一面に云へば行政上の理由てあります。即ち吉原がなかつたならば――遊廓がなかつたならば黴毒が蔓延するとか、良家の子女がさぞ困るてあらうと云ふのであるが、決してさうてはありませぬ、或人が佛蘭西から歸つて非常に佛蘭西を褒めて居つた、其人は佛蘭西と云ふ國は偉い國てある、子供まで皆佛蘭西語を使つて居ると云つて感心したさうです、諸君其言葉には大層意味がある、子供まで佛蘭西語を使つて居る、おさんどんまで佛蘭西語て使つて居る、どうも偉い國であると云ふ、それは自分の目か

ら唯外國と云へば總て偉いと思ふからさう見えるのであります。佛蘭西人が佛蘭西語を使ふのは何も珍らしくはない、それと同樣に佛蘭西に行つて見ると私娼密娼と云ふやうなものがある、佛蘭西人は殆んど公に男女の關係が結付けてあつて世界中で最も不潔な國であるけれども世界で最も文明の發達した國である、さうして流行の中心である、最も金のある國である、故に佛蘭西に尙且つ然りてある、だから日本でも密娼位のものは否な密娼よりも進歩した公娼があつても宜からうと云ふこんな道理が果してあるか、假介劣等國否優等國の人はするにしてもそう云ふ不正な事に與すると云ふ事が何處にあるか、又或人は人間の性慾は何處かで滿足しなければならぬ、滿足さすべき場所がなかつたならば何處かで爆裂して、其爲め良家の家庭が紊れるてあらうと云ふ事を云ふ、そんな事があるかも知れませぬ、けれどもそれと同樣に斯う云ふ事が言へませう。唯慾と同じ慾望は財産慾であらうと思ひます。財産の爲めに發狂したり、人殺しがある、其爲に財産も共同にしやうと云つたならば是れ即ち取りも直さず社會主義の言ふ事であります。日本では社會主義を怖れる事蛇蝎の如くてある。然るにどうてありませう、財産と云ふものも人間は所有したいのであります。財産を所有するからと云つて泥棒する、それて泥棒に理由があると云ふ事が云へるか、石川五右衛門が濱の眞砂の種は盡きても泥棒の種は盡きないと云つたが寔に名言てあります。けれどもそれが事實であるとして泥棒は正當なものである、泥棒に道理があると云ふ事が言へませうか、是は人間の弱點であります。それと同じく公娼を廢した結果縱し私娼が殖へたとしても其私娼の爲めに、道理のない事に與する必要は更にない、況んや私娼が殖えたならば宗教家なり道徳家なり教育家なりが十分に盡力して退治する事が出來る、島地君の御話もあつたやうに公娼のみが我々の唯一の問題てはない公娼を廢する事が出來たらば其次は私娼を減ずる、其次は社會改良をし人類の改良をしてさうして我々人類をしてパラタイスに住んだ人間のやうにせし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

めなければならぬのであります。それか我々の理想の進歩てあります。此問題よりして我々は段々進んて行つて精神上に仕事すべき範圍が段々殖へるのである、開拓すべき土地が澤山ある、さうして今日は仕事すべき忙がしい時てある、決して此公娼を廢したが爲めに弊害が起ると云ふ事はないのてあります。それから現今の實例に徴してもさうてある、遊廓の附近は何時ても墮落して居る、寧ろ公娼を許してある附近が墮落して居ると云ふ事は統計の上に於て云ふ事が出來る、それてありますからして、私は公娼と云ふものに理由はない、又梅毒の檢査と云ふものがあると云ふけれども諸君は御經驗もありますまいが、諸君の友人其他の人に聞糺して御覧なさい、吉原に行く人は大抵淋毒に罹り又罹る筈てある、罹るやうに組織が出來て居る。だから彼處に梅毒の檢査があるから安全だと思つて居るのは間違てあります。のみならず梅毒の如き病毒は局部ばかりに現はれるのてはない、腦ても手ても、頸ても鼻ても總て現はれる、それてありますからして病毒は局部の檢査だけてはいけないのてあります。のみならず吉原の如き廻し客などを取るに至つては尙更危險てあると云ふ事は勿論說明するの必要はなからうと思ひます。さうして公娼が許されたから私娼が減ずるてあらうと云ふ譯てもない、現に此頃吉原の衰頽する所以はどうか、私娼が殖えて居るてはないか、私はどうも迂遠にして花柳界の事は餘り知らぬのてありますが、私は四番町に住んて居ります、私の近所に何ても藝者屋と云ふものが澤山あつて、藝者の數が二百近くもあると云ふ事てあります、處が三味線と云ふものは一晩に殆んど一回もない、音のしない晩がある、それて何て藝者などは喰つて行けるのかと云ふ事を聞きました、處が人から笑はれたのてす、成程道學先生は違つたものだ、今の藝者は三味線て食ふのてはない、外に食ふ道があると云ふ事を云はれた、其外に食ふ道があると云ふのは何か私は始めて了解したのてあります、それは即ち私娼てある、吉原の如き公娼があつても日本には私娼が段々に殖えてさうして今日は藝者と

云ふやうなものは名は藝者であるけれども其實は娼妓と同じ行動をして居るのである、それでありますから吉原の如き公娼があるから私娼が減ずると云ふ事は面のあたり、全く論理上間違ひであると云ふ事は明かでありますから、そんな議論を今更ロヂックの一つも習つた者はするものではない、確かに私は理由はないと思ひます。要するに私は今日公娼と云ふものがなければならぬと云ふならば今日の宗教――宗教と云ふものの無能なる事を叫びたい、宗教は我々の精神生活を掌るところの一つの機關である、然るに宗教が尚ほ靑年の精神を統治する事が出來ぬならば、宗教と云ふものはありさうもないものであります。私は教育に從事して居るものである、教育に從事して居り乍ら人間の性慾と云ふものを統御する事が出來ない人間であります、自ら制する力を與へなければ教育の無能を現はす、否な教育の効力なきを現はす、從つて會堂も潰すべし、學校も廢すべきである、其他道德倫理もさうであります、其力で如何ともする事が出來なければ自分の無能を示すのである、況んや法律、今日は法律萬能の國の如く云つて居る、法律の力で公娼を廢したが爲に私娼が殖え、私娼を取締る事が出來ぬならば法律萬能は得手勝手なものであります、法律がそんなに偉いものであるならば私娼が出來たならばドシ／＼征伐して人間を法律の力に依つて善良に導く事が出來得られる譯である。宗教、法律、道德がある、武器は揃つて居る、それでありますから私娼が殖えると云ふやうな事を云ふ必要はない、それは卑怯者である、自ら力を斯の如き方面に加へる事を知らない人間である、社會人道を愛し眞に我々同胞を愛するならば法律の力に依つて、宗教倫理の力に依つて社會の風俗と云ふものは救ふ事が出來るのであります。故に公娼は廢しても私娼と云ふものが蔓延したならば覺悟がある、其時は私一人でも引受ける、況んや諸君が我々と協力して賢明なる諸君が働かれたならば確かに世の中の私娼と云ふものを退治する事が出來るのであります。公娼は廢しても私娼を退治する事は出來ない、何故ならば公娼は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

法律の力に依つて斯の如きものを正しいものと是認して居る、或る人は結婚をして夫婦生活をするのも、一圓五十錢か唯の五十錢出して一晩限りの――時間的に云へば夫婦生活をするのも意味は同じ事であると云ふ事を云つて居ります。是は即ち公娼と云ふものがあるからて、此公娼を禁ずると、人間の貞操は重んずべきものである、婦人の人格は重んずべきものである、又婦人自らも自重の念が起つて人類が高等に進んで行くと云ふ事を私は信ずるのであります。要するに今日は戰爭の力に依つて我國は世界の一等國になつたのであります、然るに若し我々が力を精神修養の上に盡さなかつたならば國民の品位と云ふものは忽ち墮落するのてあります。昔から一等國であつた國が幾らも衰頽して居る歴史はあるてはありませぬか、近くは西班牙の如き或は瑞典の如き和蘭の如きは確かに昔は一等國てあつた、けれども今は二等三等の國になつたもう少し遠い處ては埃及の如き、洵に偉い國てあつた、が今は夢の跡となつて仕舞つた、日本は今日一等國になつたと云つた處で是は戰爭の力である、若し軍艦が二艘か三艘か海に沈んだならば我々は二等にも三等にも下るのである、確かにさうであります。若し三年か四年日本に大洪水でもあつて米が稔れなかつたならば忽に二等にも三等にも下る、矢張り米と同じ事であります。それが即ち國民の價値を妨げるからさう云ふ風になるのであります。處が内部の價値、精神上の價値であつたならば、肉體は盡きても、どう云ふ事があつても最後の勝利は得られるのであります。それてありますから私は國民の品位と云ふものを重んずる事を忘れたならば其國は何時かの時を以つて衰頽する、何時かは外國の侮りを受ける、何時か一等國と云ふ名前を失ふて仕舞ふ事もあると信ずるのであります。外國人が日本を一等國と云ふのは全く戰爭の結果である、戰爭のお蔭である、戰爭の外には何にも我々を評價するに標準はなからうと思ひます。若し戰爭の外に精神生活が高價であつたならば、眞に我々は世界の一等國であります。私は戰爭に於て勝つたよりも吉原の如き人道問題

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に於て明治の今日唯今の大勝利を得る事は一等以上の國になる、優等國と云つて宜いてせう、偉い國になる、我國民は國を愛すると云ふ事に就ては確かに他に讓らない、諸君も尙更さうてあらうと思ふ、眞に國を愛するならば國民のディグニチー、人道を重んずる、眞に國を愛するものは單に兵器を執つて戰場に出るものばかりてはないと思ひます。無形な働を一方に於てはやらなければならぬ、國民の品位を高めなければならぬ、國民の精神生活を高めなければならぬ、是は總ての人の爲すべき本務てあらうと思ひます、之を忘れて國民の品位の墮落する事を顧みないと云ふやうな今日の社會は私は甚だ不完全に思ふて居るのてあります。どうか諸君と共に斯う云ふ問題に當りましては十分の與味否な利害關係を以て私は社會の爲めに十分に精神即ち正義の鼓吹と云ふ事をして見たいと思ひます。

○明治四十四年大會々計決算

収入

金百參拾七圓拾六錢也

内譯

越金	五八、六一、〇
本年度	七八、五五、〇

支出

金百〇四圓九拾參錢也

内譯

大會順序出三百枚	二、四五、
大會出輸印刷	二、五〇、
郵税	三、〇〇、
報告用紙發送費	一、四〇、
半紙狀袋	二、三〇、五
リボン	一七、
委員奔走費	二、五三、五
謄寫板用アルコール	二〇、
京都支部へ挨拶	一五、〇〇、
辯士二人滊車半額	二〇、〇〇、
本部役員四人分旅費	五五、〇〇、
大會寫眞代	三七、

差引　殘金參拾貳圓貳拾參錢也

明治四十四年七月

大會々計　小崎千代

○明治四十四年大會々費收入の部

横濱聖經女學校	一、三五、〇
横濱	二、〇〇、〇
安中	八五、〇
長崎	一、一五、〇
筑前若松	一、四〇、〇
堺	一、九〇、〇
旭川	一、二五、〇
前橋	一、一〇、〇
呉	一、八〇、〇
弘前	三、一五、〇
鹿兒島	一、二五、〇
東京城北	二、二五、〇
神戸	一二、五五、〇
會津若松	四〇、〇
山口	一、七〇、〇
相州	一、九五、〇
山梨青年	二、〇〇、〇
宇都宮	一、〇五、〇
富岡	七五、〇
神戸女學校青年	一、四五、〇
金澤	七五、〇
小樽岡田保茂子	一〇、〇
芝	三、六〇、〇
赤坂	一、二五、〇
小石川青年	一、八〇、〇
甲府	二、五〇、〇
熊本	六〇、〇
岡山	一、九五、〇
麴町	三、九〇、〇
大阪	一五、〇〇、〇
麻布	五〇、〇
藤岡	三〇、〇
名古屋	一、五〇、〇
和歌山	二、五〇、〇
函館荒城松子	一、〇〇、〇

○本部書記手當決算報 自四十三年七月 至四十四年六月

收入

一金貳五四・八七五円

內譯

一金四參・九五五円 前年度繰越

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一金壹七・七四〇	東洋英和女學校
一金參・九六〇	京都支部
一金六・〇〇〇	赤坂支部
一金壹八・〇〇〇	麴町支部
一金壹〇・六〇〇	靜岡支部
一金八・壹四〇	芝支部
一金壹・九〇〇	神戸女學院
一金貳・七〇〇	盛岡支部
一金九・參六〇	相州支部
一金貳・〇〇〇	前橋支部
一金六・〇〇〇	横濱支部
一金四・五四〇	堺支部
一金四・八〇〇	城北支部
一金七貳・〇〇〇	大阪支部
一金參六・〇〇〇	神戸支部
一金四・〇八〇	山口支部
一金壹・〇〇〇	原市支部
一金二・七〇〇	相州支部

支出

一金貳〇九・參八〇円

內譯

一金貳五・〇〇〇円	四十三年七月分	横倉書記、支給
一金貳五・〇〇〇	仝	八月分仝上
一金貳五・〇〇〇	仝	九月分仝上
一金九・〇〇〇	仝	十月分仝上
一金九・〇〇〇	仝	十一月分仝上
一金壹參・四八〇	仝	十二月分仝上
一金貳五・〇〇〇	四十四年	一月分仝上
一金六・〇〇〇	仝	二月分仝上
一金壹六・〇〇〇	仝	三月分仝上
一金壹五・九八〇	仝	四月分仝上
一金壹貳・〇〇〇	仝	五月分仝上
一金貳五・〇〇〇	仝	六月分仝上
一金貳・九〇〇	仝	郵税其他雜費
差引　殘金四五・四九五円		次年度繰越

備考

收入の中より毎月貳拾五圓宛支給する筈なれ共不足の時は小崎姉の手許より補給せり

前書之通り相違無之候也

明治四十四年七月

右會計主任　富永延

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○本部軍人課報告

課長　清水富喜子

住所鎌倉大町越名

一支部へ書信　十六回

一軍人へ書信　廿五回

一病院訪問　三回

一其他時々軍人と談話を交せ慰問を旨とす

副課長　富永延

住所　東京市牛込區市ヶ谷左内町九番地

一軍人へ書信　二十回

一婦人新報三十册赤羽工兵大隊へ送る

一廢兵院訪問　五回

一軍人遺族訪問　十五回位

一軍人と談話し禁酒禁煙を勸むる數回

一昨年大洪水東京市中本所深川は其被害甚しく矯風會員並に役員と申合せ青年館に事務所を設け罹災者慰問法を研究するに方り赤羽陸軍工兵第一大隊へ軍用船便乗を請求し之れに依り水害地を巡回し右の慰問袋を配布し且つ慰問の辭を與へたり

以上

明治四十四年七月

旭川軍人課報告

一支部位置　旭川町六條通十丁目杉浦信子方

一軍人課設あり（旭川町近文一線一號軍人倶樂部）

一課長姓名　旭川町近文一線一號　村岸タキ

一兵營一病院訪問　三十度

一病兵に送りし花束　五十束

一軍人に配布せし禁酒　三十册

一軍人家族を訪問せし數　九十八回

一贈與せし雜誌　百册

一金言格言等拔萃　二百册

一誓約せし軍人數　五人

一特に軍人の爲に基督教演説會を開く事七十回

一禁酒演説　五十回

追記右送付品はピヤソン氏の特別同情寄附なり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

相州軍人課報告

逗子櫻山

一課長　德富久子
一同　代　清水フキ
一廢兵慰問及病院を訪問及び書信を兵に送りて慰問す
一、支部名稱及位置　山梨婦人矯風會設あり
二、軍人課の設ありや否や
三、課長の住所姓名　山本よね子
四、兵營砲臺、病院、野營、軍艦等を訪問せし度數　五回
五、病兵に送りし花束の數　五個（大なる花瓶に入るゝもの）
六、贈與せし慰問袋の數
七、贈與せし新紙雜誌書籍の數、基督教及び矯風書籍三十冊

○婦人問題

△地獄の家　安部磯雄君

イプセント云ふ人の書きました人形の家と云ふ芝居が、先日文藝協會で試演せられました私は其を見て實に痛快な所謂芝居離れのした、誰が見ても益にこそなれ、害になる者とは思ひませんでしたが、その大體は妙齡花の如き夫人が、非常に其夫に愛せられて、自らも何にものも其夫に捧げて、實に幸福な生涯を數年づゝけて居りました、それがふとした事から、其夫の自分に對する眞實は唯だ幸福な時のみてあつて、實に輕薄な自分勝手なものである事を見破りました、今迄自分がただ人形の樣に愛せられて居つたので、自分の人格と云ふものを認められなかつた事に思ひ至り、茲に久しい間の夢が醒めて、決然夫の嘆願するのをも顧みず離緣を請求したと云ふ話で、實に婦人の強き自覺と、男子の輕薄なる情愛とを表はしたものですが、私はさう思ひました、日本の婦人は今日では其夫に人形ほども愛せられて居りません、而して人間と云ふものを無視した男子の暴に對して、また自覺して男子の反省をも促さうといたして居りません、私はイプセンが若し日本に生れましたなら、人形の家と云ふ題をとりますかはりに地獄の家とつけて其家庭に於ける婦人のみじめな氣毒な樣を描いたてせうと思ひます。

◎女は獸なりや人なりや

伯爵大隈重信君

女は獸であるか、人であるかと云ひば、何人も女は人であると答るであらう、日本が五千萬の同胞を有すると云へば勿論女も其數の内に入つて居るのである、又男と女がなければ、子孫が出來ないのも無論であつて、孝經の卷頭にも、身體髮膚是れを父母に享く、敢へて損傷せざるは、孝の初めなり」とある、卽ち身體髮膚是れを父に受くとは書いてないのである、從つて人は皆多少母の遺傳を受けて生れて來るのであつて、是等の事實が、確かにある以上は、女を獸同樣に、又奴隸同樣に扱ふ事が間違つて居るのは、明かな事てある、然るに日本人は、古來支那印度等の道德、若しくは宗敎の影響を受けて、女を虐待して自ら苦しみ、又は此婦人問題と云ふ大切な問題を等閑に付して居るのてある。

◎男女の間に優劣なし

一體男女の間には、何等の優劣がない、男子も女子も其人格は同樣であつて、只其爲す處が違ふのみてある、第一生理學上から云ふても、男女の精經細胞に、少しも變りがない、體力の點から云ふても、アフリカの野蠻人中には、婦人が軍人になつて居る處もあり、又日本などても、田舍へ行けば、隨分女も能く働き、却つて男を養ふて居る樣な事もある、智力の點から云へば、今日の女は男子に及ばないが、然し是れは、今日迄の社會の罪て、男子同樣、女子にも敎育をする樣になつて以來、僅かに、一世紀にしかならないのであるから、今日の女が、男に劣つて居るからと云ふて男女の智力に相違があると云ふのは、淺薄な話てあるアリストートルは、男女の間に根本の優劣があると云ふたが、彼れは奴隸制度を認めた時代の人てある、其頃の人の眼には、或は優劣がある樣に見えたかも知れない、又孔子は「女子と小人は養い難しと云ふたが、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

思ふに、孔子はあんな人であるから、女にモテなかつたのに違ゐない、それで彼れはあんな、間違つた事を云ふたのであらう。

◎高等教育を授くべし

下田次郎君

私は、女子には十分高等教育を授けねばならぬものであると思ふて居る、成程女の智力はいよ〳〵頂上といふ所では男に比して劣つて居るけれども、大學教育を受ける位の能力は、女にも十分である、今年女子高等師範を卒業した女に、數學の能く出來る女があるが、其女子などは、大學で敎へて居る數學を、十分に理解する事が出來ると思ふ、勿論、高等師範で敎へて居る程度は、大學の程度に比して低いから、初めは分らぬであらうが、今少しくやれば、男子同様に理解する様になるに違ゐない。

◎區別の標準を過てり

一體男、女と云ふ事を、人間を區別する唯一の標準として、是れに與へる資格に、差別をつけると云ふ事は、完全な遣り方でない、何となれば、身體の構造以外で、男、女、と判然たる區別をつける事が出來ぬ事柄も隨分あるのであるから、如何なる男子も母の血を享けて居る限りは多少女性的の性質があると共に、如何なる女も多少男性的な性質を備えて居る、だから何時でも男女といふ事を、區別の唯一の標準とするは善くないと思ふ、故に私は人間の區別の標準は、或る場合には、男女でするよりも、個人の能力に置く可きであらうと思ふ、男でも、女でもよい、能力ある者には高等教育もよろし、又或る權利を與へもしようと云ふ様にしたならば、善からうと思ふのである。(文責記者にあり)

◎男女の優劣は見方にあり

三宅雪嶺君

男、女と一口に云ふても、判然たる區別が其間にあ

るのではない、如何なる男も多少女性的部分を有して居ると共に、如何なる女も亦多少の男性的部分を有して居る随分女らしい男もあれば、随分男らしい女もあるが、大體に於て男、女と區別して見ると、其優劣は見方によつて違ふ、例へば體力とか、智力とかの方面から云ひば、女は男に劣つて居るが、交際とか、子女の教育とか着物の柄を見るとか云ふ様な方面から云へば、女は男に優つて居る、又女には哲學などは分らぬと云ふ人があるけれども女は綜合的の智識が無いから、哲學などの理窟を男の様に組立てゝ述る事が出來ないのであつて、必ずしも女に哲學が分らぬのではない、實際に於ては案外分つて居るかも知れない、佛蘭西革命の時などでも、何時命が飛ぶか分らぬ時に當つて、女は何れも愉快に日を送つて居つたさうである之に反して哲學上の理窟などよく云ふ、人生問題などを能く研究した人が、死際にひどく苦しむ様な事もある、其他女の方がまさかの場合に諦らめがよい様な事が往々あるから、男女の優劣は見方にありと云ふより他はない。

◎我國の婦人問題

我國の婦人問題などは、まだ殆んど顧るに足らない今少し此問題が喧ましくても、よささうであるが、一向喧ましくない、愛國婦人會なども、少しは活動した事もあつたが近頃は靜かだ、今日の處、日本の婦人問題と云ひば、帝劇の問着位であらう、其他に偶々女が何か遣り出すと「婆さんの癖にまだお轉婆氣が抜けぬ」位にしか人は思はぬ、日本で參政權の嘆願書でも出す女があつたら、隨分突飛な女だと笑ふであらう。國民一般に男子の參政權の使用法すら知らず、戰爭が續いた爲めに元老の權力が馬鹿に強くて、貴衆兩院議員さへ諦めて居る様な國で婦人の參政權も何もあつたものぢやない。

◎婦人自覺の影響如何

一體婦人が自覺したと能く云ふが、何も今日初めて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自覺した譯てはあるまい、昔の女は「男に服從するものてある」と自覺して居つたてはないか、成程女の考へが少しは變つて來たに相違ないが、それは自覺したからてはなくて、世の中が變つて來たからてある、女の考へが變つたからと云ふてそれは時代に伴ふ變化てあるから、別に變つた影響がある譯てもない、獨身者や、晩婚者が多くなり、職業に就く婦人が多くなるのも皆時代が然らしめるのてある、昔だつて隨分女郎になる女も多かつたが、彼等も別に結婚する意味て女郎になつたのてはあるまい。

◎男女に根本の優劣なし

海老名彈正君

私は男女の間に根本の優劣がないと思ふ、特徴は異にして居る、男のよく出來る事て女に出來難い事もあるが、同時に女の能く出來る事て男のよく出來ない事もある、智識の點に於ても能く教育して見れば女も決して男に劣らないてあらう、歐米の下等社會ては、男は毎朝工場などへ出て、勞働ばかりして居るに反し、女は家にあつて、新聞も讀めば來客にも接する、又偶には書物の一冊も見ると云ふ有樣てあるから、妻君の方が却つて亭主よりも物識りな者が往々ある、是れは面白い現象てあると思ふ、彼の孔子の所謂女子と小人とは養ひ難しと云ふ辭は、私は極めて善意に解して、女子と小人は近け難しと云ふ意味てあると思ふて居る孔子の時代は治者のみが豪くて被治者は皆小人てあると思ふて居た時代てある、由らしむ可し、知らしむ可からずの思想て被治者は皆小人として扱はれた、婦人も亦被治者同樣に何事も敎へられず、家の外へは出されずして居つたものてあるから斯る女子が近づけ難いのも當然てある。（活世界轉載）

○四十三年度交際課報告

支部名稱及位置　大阪婦人矯風會交際課大阪中島六丁目六番地

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二、課長住所姓名　大阪府泉州濱寺大塚常子
　寄附せし金額
三、本課一年間收入金額　九圓十三錢　支出　九圓十三錢
右に對する報告記入の上本部課長へ至急送付ありたし
　四十四年六月三十日
　支部課長住所泉州濱寺
　　姓名　大塚常子

働の大要

(1) 救世軍山室大佐に火事見舞を送れり (2) 府下小學校教師二十年勤續表彰の教師四名へ日々の力を送れり (3) 會員の慶事に祝ひを送りし事一度其他會員の不幸に慰問を送りし事三度

慰問課

課長　東區北新町　緒方吉重子

交際課の一部として之を設く
市内の不幸に遭はれ最愛の人を失ふて悲歎にくるゝ家庭等を見舞ひて慰問を述べ日々の力等を送りし事　三回
殊に警官慰問のために特別の課長を設く、
　課長　泉州濱寺　石神八重子
職に倒れし警官の遺族を見舞し事　一回
負傷の警官を見舞し事　一回

○四十三年度法律課報告

矢島楫

例年之如く二千五百名の記名捺印を以て刑法民法の改正を議會に請願す幷に、在外賣淫婦取締法を在外賣淫婦の請願書は委員會に於て通過す議會に於て吾會提出の請願書は毎年一つをも與へられざるは遺憾の至りなり然れど服部代議士の注意によつて議會請願書の謄寫を購求して研究す
○公娼に關する警視廳令に關して請願す
　吉原遊廓に關し
公娼制度全廢陳情の爲め内務省警視廳市役所に訪問する事數回
收入　金十五圓　本部補助

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内　十　圓　寄　附
支出　五　圓　請願書用紙
　　十　圓　運動費

○四十三年度傳道課報告

會の名稱及位置　大阪婦人矯風會中之島六丁目
一、本課の設付ありや　あり
二、課長住所姓名、大阪市西區境川町廿七番地
　　二　宮　わ　さ
三、配布せられし書籍の數、冊數未詳但し「日々の力」の類此代金卅七圓四十七錢
四、傳道の目的を以て會員外の人を訪問せし度數約百餘戸
五、本課の働として信徒となりし人の數なし
六、本課一年間の支出高金卅七圓四十七錢也
右に對する報告記入の上本部課長へ至急送付ありたし
　明治四十四年七月日
支部課長　住所　大阪市西區境川町廿七
　　姓名　二　宮　わ　さ

傳道課祈禱會

四十三年十月廿九日　島の内教會にて
祈禱題「警醒」
　奬勵　山　口　牧　師
一致と愛と救恤と忍耐これ等の必要に付懇切丁寧に教へられき
　林　會　長
矯風會は各派協同の事實を示せる者此上更に一致の精神を養成すべき事に付說き敎へられき
　集會人員　約四十七八人
四十四年一月七日
　大阪教會裏　求　義　館
新年祈禱會
平和と題して　矢　島　會　頭
傳道と題して　神戸矯風會長　渡　邊　常　子
の最も有益なる御話しあり會せし方七十餘人
以上

＊　＊　＊　＊　＊　＊

會の名稱及位置　本會は和歌山婦人矯風會と稱し
一、本課の設けありや　和歌山市拾貳番丁十三番地に

置く傳道課を設置す

二、課長住所姓名　和歌山市北田邊丁十十七番地村越いし

三、本部課長の發起せられし聖書　研究會を開きしや否や及其結果

四、月次例會の外に本課の催として　開かれし所は祈禱會度數、一月九日本會の設置披露會同三十日新年新睦會

五月廿八日　地久節祝賀會及皇太子妃殿下御病氣御全癒感謝會

五、禁酒演說數（其中何回は本課の發起なるか

六、本課一年間の支出高　二十八圓七十錢

四十四年六月廿五日

支部課長　住所　和歌山市北田邊丁

姓名　村越　いし

○四十三年度安息日課報告

一、支部及名稱及位置　大阪市北區中之島六丁目

大阪婦人矯風會

四十四年六月三十日

支部課長　住所　大阪府下天下茶屋四百四十三番地

姓名　山口　陽子

本課の働きは市内各教會へ手紙を送りて年に一回安息日の事につきて御說教を乞ふ

○四十三年度懸賞文學課報告

課長　伊藤　元子

年毎に本課の益々發展しゆくは天父の御恵と、會員諸氏の熱心なる働きに依るものなり。

左に四十三年度の働の大畧を記す。

本課の設けある場所

東京麻布東洋英和女學校青年部

芝三田フレンド女學校青年部

神戸中山手通神戸婦人矯風會

神戸市元通神戸女學院青年部

在日本西洋婦人矯風會

懸賞文學會を開催せし少年禁酒軍

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

高輪少年禁酒軍
フレンド少年禁酒軍
東洋英和女學校少年禁酒軍
石岡友會傳道所少年禁酒軍

懸賞文學會を催せし數及場所

四十三年七月十四日少年禁酒軍大會當日フレンド女學校構堂にて	一回
高輪少年禁酒軍	二回
フレド少年禁酒軍	一回
西洋婦人矯風會	一回
神戸女學院	一回
大阪ウヰルミナ女學校	一回
東洋英和女學校	一回
フレンド女學校	二回
甲府英和女學校	一回
石岡友會傳道所	一回
四十四年二月廿五日東京神田青年會館にて少年禁酒軍の催しにより銀メタル文學會	一回

銅メタル演説會合計	十二回
銀メタル演説會	一回

○四十三年度少年禁酒軍の報告

少年部長　守屋　東

昨年度新らしく優勝旗の作られし結果として各軍勢すさまじく進軍の形勢を示したるは深く感謝したる處なりき。

軍人數	六千人餘
本年度に新設されし軍の數	一五
同廢止なしたる軍數	三
現在總數	五三

にして忠實に毎月例會を開き時々公會をなさせるものは少なからず、又少年新報購讀の結果少年自ら奮起して僻地に少年禁酒軍を設立したるも三ヶ處まであり し事は實によろこばしき現象なりき各軍よりの報告は表として既に前號に記載す。

（表を讀む）

○四十三年九月神戸女子神學校の修養會の招きに應じ出席して「少年禁酒軍の必要及其方法」「矯風事業」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

につき二回、講演をなす、來會者諸姉神の爲專心働かるゝ人なれば熱心に聽取され小妹の足らざる點までをもよく質問されてまで有益なるものならしめ下されし事は幸なる事なりき、

○九月開催の前橋市共進會に會頭に從ふて行く少年禁酒軍につきて全處の姉妹につけし結果十一月安中原市より招かれて全地に働く好機を得たり、

○四十四年二月神田青年會館に於て東京市内にある少年禁酒軍の大會を開き競爭演說會を開く、藤田篤(十三歲)は此日銀メタルを得られ全兒の話に感動して約したる人ありき。幼なき兒等の仕事が美し禁煙をく感動を與へつゝ確固たる決心を成人間に行はしむる事の偉大なる事を思ふ、

○橫濱少年課の大會に出席して全地の禁酒軍の復活を見たる事は感謝に不堪事なりき、

○本年度は初めより北海道旅行をデビス姉と共に企て其準備も充分整ひ只出發を樂しみしに彼の吉原遊廓の全燒の爲本部の運動を救はん爲に遂に心を殘して此行は中止なりたり、然れども大なる神意は小妹等を未だ出發なさゞりし内に此變事に過はしめ給ひし故大運動にも參加して幾分なりとも會頭の命令の下に立つ事を得たるは又幸なる事と信じぬ、デビス姉が此間に働かれし其力と其奮鬪とは苦しき立場を切り開きて非常なる勢力ある陳情者の氏名を集められまた有力なる諸方に運動されて遊廓廢止の爲に盡されし事は北海道行の失はれたるよりも大なる者ありし事を感謝し全姉が常に心より我國の會員の一人として立たなんと言はるゝ實事を證明するものなり、

○本年度施行せし都市は、

安中、原市、土浦、仙臺、一ノ關、水澤、弘前、
秋田、彥根、橫濱

にして其土地の日曜學校の大會或は婦人會小學校農學校女學校禁酒會母ゝ會、青年會鐵道青年會等に於て禁酒の話をなす、

誓約して軍人となりし小兒數は五百有餘に達し大人にて誓約せしものも數多ありき、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○一ノ關の日曜學校大會に於て語りし後同地の牧師高橋師より誓約書百有餘送付をうけし中に血書の誓約を見し時程今日までに小妹の心を動かしたる事實はあらざりき常に異なる少年の奮闘的決心に至りては小妹自らの刺戟さるゝ事多大なるものにして此事業の爲にいよ／＼確固として進まんことを期するもの切に深し、

○四十四年一月少年新報に左の事項を發表す、

一、朝食前に祈禱すべき事

二、標語等をもて惡に勝つ可（ローマ、十二章）軍人は右の二つを必守すべきものなり。

○少年新報には毎號必ず禁酒の話或は動物優待或は小話を掲載なす事に定め實行す

○一般の婦人雜誌の求めにより少年禁酒の誓約の必要なる事につきて記者に語り或は原稿を送りて掲載さる此事は本年度の初めより一般の讀書界中に禁酒の主義を鼓吹せんと文書課長と相談なしたる賜なり、

○軍の讀物の少なきことおぎなはん爲に赤リボンと題して少年禁酒軍へ勸誘すべきリフレットを印刷す幸に愛姉等に御使用頂かば小妹の幸これにすぎず、

本年度に於て報告すべき大略は右の如きものなるべきも、小妹の最も感謝する一事は本年の初めに實行なさんと計畫したる事業の内北海道行をのぞきては充分ならざるも實行し得たる事なりきデビス姉は常に小妹の働を敎へて軍の發展せん事をのみ思はれ多額の支出と心勞とを常に心よく與へらるゝは小妹の働きをなす上に最も幸なる事なり、

収入ノ部

一金五圓也	本部より
一金拾貳圓也	寄附金
一金八圓六十錢也	メタル賣上代
一金壹圓也	麻布の軍より
計貳拾五圓六十錢也	
合計金貳拾六圓六十錢也	

支出ノ部

一金五圓也	賞金
一金四圓七拾錢	謝禮
一金拾貳圓也	メタル新調代
一金參圓九十錢	車代及雜費
計貳拾五圓六十錢也	

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青年部欄

左の書狀は英國ウオーウイツクシーア、サツトンコールドフキールドにある一青年婦人部員より私に寄せたるものにて年々會の模樣を報道し參るものに候一圖は名けてスノードラツプ團と申候書中ペンクハラデーと申すは年に二度會社工場の休日に際しサツトンコールドフキールドの一家屋を開放して種々の餘興娛樂を以て飮酒に代ふる樣にとスノードラツプ團員の催ふすものに候團員は一日を倒るゝ迄働きに費し候由

在東京　一青年部員

（前畧）私共の矯風事業は相變らず進行致居候惡の力強くて私共の一生涯には到底飮酒の弊を掃蕩致し得べくとも存じ候はねども、各々が神の能に助けられ罪の擒より放たれし自由の蒼穹を仰ぐ喜しき日の來り候ん時の喜びは如何斗りにや候はん待たるゝ事に候よ、我國にては「飮酒の惡弊」の取去られん事を希望するの高潮に達し居候、されど身をも心をも省みざる人々の其財嚢をはたき、盡す迄は執拗くも酒魔は附纏ひ申候之を根本より拔去らん事の最と難かしき事に候、然れど私共は徐々にかつ倦まずに勵み候はゞ、必ずや望の到徹して輿論を惹起し、何時かは善の勝利とならん事を信じて疑はず候、當國の首相は明年度娼問題につきての陳情書を議會に Licensnig Bill を提出致す事を約し申候、這は一千九百九年に一度否決せられたるものゝ代りに候、秋共は其通過と改革とを只管希望致すものに候。

私共地方の働きはまづ大差無之候得ども、幾分かは進步の姿に候、サツトンコールドフィールドハバンクハラデーに於て前々の經驗により餘程手もよく廻り候得ども猶同青年の中には飮酒せるものを見受け候て、私共の働きの手を弛ふする事能はざるを察し得られ候私共青年部員の熱心に秩序立てゝ警官などを助けて働き居り候を見て、市長並に警察官も大に力を得て飮酒者を嚴しく取締られ申候。

二ケ月程前に此處より七哩隔たりたるバーミングハムに開かれたる會合こそ御目にかけたきものに候ひしよ二千餘の工女は各々青年部員の徽章を帶びて相會し候、這は彼この年會にて最も愉快に一日を過し申候場所の狹隘を告げて歸りたる人も多く見受られ候、重

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に飲酒する家より參り且つ友達の彼らを誘ふ力の强さに彼らは誓約を守る事の至難を感じ候由、甚だしきは酒を其口に注ぎ込む程に候とか、其こそ苦戰にて打勝候は丶彼は眞の勇女に御座候。

（中略）頃日（ieI The Lady of the Decoration と申す日本の物語を讀み申候、日本の宗教學校附屬の幼稚園に教へん爲米國より渡りたる一婦人の身の上にて面白く讀まれ、殊に私には御許様を思ひ同志の青年婦人方の事を思ひて漫に御懷かしく存じ候御地青年部の姉妹方の御健在を祈上候當地のスノードラプ團員より皆様によろしく申出候

ルシー、ジェー、タンストール、

○思藻　花子

大神のいとし子數多罪の世の
　しもとに泣けり品川の家
春の朝うたひ女ひとり美しき
　籠の小鳥に涙してあり
はたちにて人をあざむく術知るを
　罪の宿世と君はのたまふ
黄金てふ重きくさりにつながれて
　とこ暗に泣くはらから思ふ
汝が爲めの神の使命をさゝぐれやと
　眠れる胸に初夏の風
運命たゞ泣けよとばかりひやゝけく
　とらはれ人に秋の風吹く
花に似て短き命花の如
　我が世の榮となして果てなん

内外通信

○靜岡

八月十八日北番丁石井會長宅にて役員會を開けり、當日の重なる議事は新たに課を設けること課長撰任のこと、

井上醫學士夫妻靜岡ホームの憐の兒四十餘名を江尻

海岸別莊に招き一日の清興を與へらるゝに付、役員は之が接待萬端に當るべく交渉を受け、快諾八月十九日石井石川綾部山崎城數姉出て、助く

新設せし課と委員左の如し

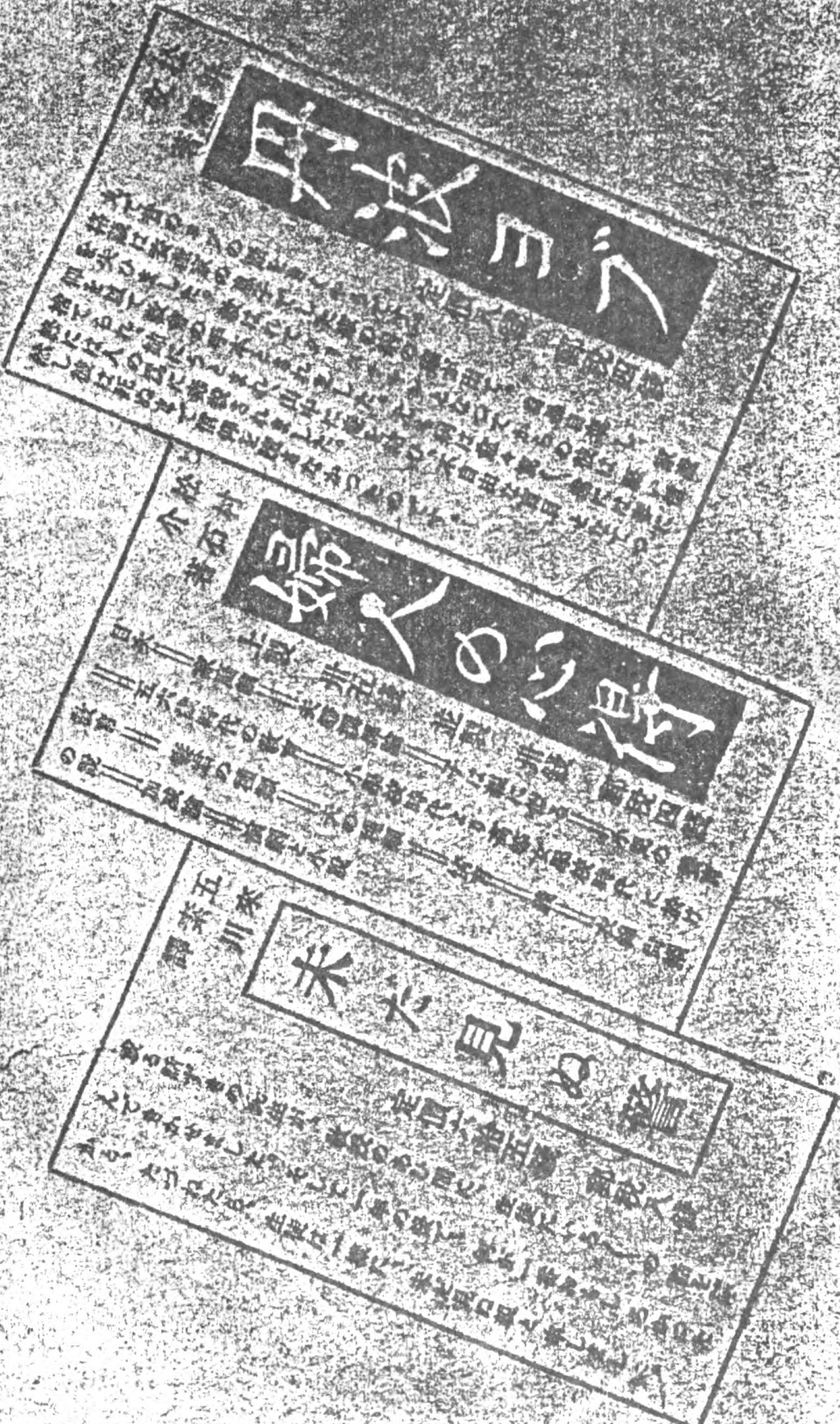
傳道課長山家やま子　補助　大竹日出能
敎育課長池田松代子　同　片岡敏子
風俗課長城ノブ子　同　松島幸子
花の課長横田老夫人　同　橋田かね子
事業課長松島幸子　同　中村千代子　石川勝子

九月十六日午後一時半より英和女學校に於て例會を開く初めに石井姉の全會朗讀祈禱を以て開會しミスデウルフの輕井澤に於て外人矯風會年會の模樣を語り奬勵を與へらる後ち新設されし課及び委員の姓名を擧げ各相助け活動すべく元氣見えたり松島城二姉重寶家計簿を編纂し各家庭に備付すべく日々印刷中なり收益を以て會の運動費とすべく又一般の姉妹をして實經濟の智識を普及せしめん爲めなり城姉の閉會の祈禱を以て一先づ了り後茶菓を喫し談笑の中に四時散會す當日出席者二十二名

九月三十日石井宅に於て役員會を開く風俗課の働きとして、廢娼演說會を開く事に決し、夫々部署を別ち準備に取りかゝる事に定め散會す。

十月七日午後七時より追手町敎會堂に於て廢娼演說會を開く城ノブ子司會、初めに祈禱を捧げ開會の挨拶をなし波多野牧師第一席に人格修養の根本意義と云題下に一時間熱誠溢るゝ演說あり次に早稻田大學講師安部磯雄氏「貞潔の生涯と題し、節操が婦人の生命ならば男子の節操も矢張其生命なり倫理道德に二種あらずと前提して、本問題に入り存娼論者の謬見を一々駁擊して廢娼運動は單に全國六萬の醜業婦の問題にあらずして、婦人の節操を金錢にて購ひ得るてふ思想を根底より打破する大なる社會問題なりと說き、男子が婦人に對する態度の一變せざる、限り所謂神聖の戀愛は期す可らずと結論さる、聽集六百餘名十時閉會。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



發兌

東京京橋尾張町
振替東京五五三

警醒社書店

東京市京橋區西紺屋町二十六七番地　株式會社秀英舍印行